

木とのふれあいを楽しんでみませんか

2012弟子屈町木育週間を開催します

「木育(もくいく)」をご存じですか？木育は、子どもをはじめとする全ての人々が『木とふれあい、木に学び、木と生きる』ことを目指す北海道生まれの取り組みです。子どものころから木を身近に使っていくことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む活動です。



11月10日の秋のトンカチ広場で作る作品

町ではこの木育への取り組みの一環として、木育週間を次のとおり開催します。

- ▶日時/11月6日(火)～10日(土)の5日間、いずれも9時～16時
- ▶場所/町林業多目的センター

(サワチサップ3-5・旧クアハウス屈斜路)と周辺森林
※役場前からシャトルバスを運行します。詳しくはお問い合わせください。

- ▶内容
- ①11月6日(火)～9日(金)/一般開放
(木のプールや木のおもちゃなどで遊んでみませんか)
- ②11月10日(土)

- 午前/木育体験教室1「秋のトンカチ広場」
- 午後/木育体験教室2



木のプールやおもちゃイメージ

- 「道認定木育マスター・萩原寛暢さんによる森林プログラム『森のエネルギーを探そう』」

- ▶参加料/①は無料・②は保険料として300円
- ▶定員/②のみ午前、午後とも各20人。事前に電話で申し込みください。

※木育マスター/木育を進めていくコーディネーター。平成22年度から道が認定。萩原さんは1期生。

申し込み・問い合わせ先/役場農林課林務係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)

今年も『おとくDEしょう品券』を販売します！

弟子屈町商工会では、5,000円で1,000円お得な6,000円分の商品券「おとくDEしょう品券」(500円券×12枚つづり)を販売します。多くの皆様のご利用をお待ちしています。

- ▶販売日時・場所
- 弟子屈地区(弟子屈町商工会事務所) 12月3日(月)～7日(金) 9時～19時
12月10日(月)～14日(金) 9時～17時
- 川湯地区(弟子屈消防署川湯支署) 12月3日(月)～7日(金) 10時～15時
- ※販売期間内であっても、完売した時点で終了となります。
- ▶使用期間/12月3日(月)～平成25年3月25日(月)
- ▶使用できるお店など/弟子屈町商工会員・摩周湖スタンプ会加盟店のうち登録店
- ▶販売方法
- 先着順で、1人20,000円分(4組)までとさせていただきます。
- 購入時にお名前を記入していただきます。
- 販売窓口にいらした方のみ販売します。(どなたかに頼まれたなどの分は販売しません)
- ▶使用方法/商品券を使ってお買い物をする際は、商品券を切り離さず1冊のままお持ちになり、その場で切り取ってご使用ください。

70歳以上の方に先行予約販売を行います(先着順)

- ▶先行予約期間・場所/11月12日(月)～11月22日(木)(土・日曜日を除く) 9時～17時・弟子屈町商工会事務所
- ※先行予約販売期間内であっても、予定数量に達した時点で終了となります。
- ▶予約方法/予約を行うご本人が、運転免許証または保険証をお持ちの上、商工会にいらしてください。
- ※代理人による予約、電話での予約は受け付けません。
- ▶受け渡し期間/12月3日(月)～12月14日(金)

問い合わせ先/弟子屈町商工会 ☎ 4 8 2 - 2 2 5 9



開会式であいさつする徳永会長

全国エコツーリズム大会に延べ450人

てしかがえこまち推進協議会

てしかがえこまち推進協議会(会長・徳永町長)は、10月15～17日の3日間で、全国エコツーリズム大会inてしかがえを開催しました。

大会はNPO法人日本エコツーリズム協会(愛知和男会長)との共催で行われ、道内での開催は、2008年に洞爺湖町で開催されて以来2回目です。会場となった川湯温泉のホテルには、全国各地から約150人の観光事業者や自治体関係者、エコツアーガイド

ドラが一堂に会し、エコツーリズムを通じた、持続可能な新しい地域づくりの在り方について理解を深めました。

開会式で徳永会長は「マスツーリズム大衆化された観光が隆盛だった一時代の終焉(しゅうえん)を迎え、エコツーリズムへのシフトを進めながら、持続可能な地域としてどんなまちをつくっていくのが大変大きな課題となっている。今大会を契機に当地域のエコツーリズムがさらに振興

すること、地域経済の再生はもちろん、地域から日本を再構築すべく、取り組みでいきたい」と述べました。

大会2日目は、早朝から地元ガイド事業者によるエコツアーのエクスカッション(現地体験型見学とC・W・ニコルさんの特別講演会、3日目はエクスカッション報告会、各種分科会、閉会式が行われ、盛会裏に終了しました。

※詳細については、来月の広報でお知らせします。

観光甲子園に参加して

弟子屈高校(宮嶋衛次校長)の2年生の生徒会役員3人と同学年主任教諭が、8月26日から兵庫県で開催された「第4回観光甲子園」を観察しました。

一行は、昨年度から3年生が取り組んでいる「観光プランコンテスト」の本選の様子を肌で感じながら、全国の予選を勝ち抜いてきたプラン



観光甲子園会場 右から江原君、金澤さん、小林さん

を視察しました。参加したのは、江原拓也君、金澤春奈さん、小林未佳さんと堀口人士教諭。8月25日、27日の2泊3日の日程で、会場の神戸夙川学院大学を訪れ、大会本選を視察しました。

本選の様子を見た生徒3人は「町の特色を生かしたプランが多く、実際に道具を使ってプレゼンしていた手法は参考になった。みんな楽しそうに発表していたのが印象的だった。また、都会は交通手段がた

くさんあり、便利だなと感じた。一方で、ビルが高く、人込みで疲れた」と、勝ち残った高校のプランの発表を振り返りました。

引率の堀口教諭は「実際に本選を視察したことにより、弟子屈町ならどういったプランができるかとイメージしやすくなった。中には、商店街などとタイアップしてプランがつけられていたものもあり、大変参考になった。これから取り組みの中で、弟子屈町ならではの内容を意識してプランを練りたい」と、来年に向け抱負を語りました。

来年の本選出場に期待が高まります。

てしかが観光塾特別公開講座

11月16日(金) 13:30開演 15:00終了

会場/川湯ふるさと館(川湯温泉2-3-40 ☎ 4 8 3 - 2 0 6 0)
※入場無料。どなたでも入場できます。当日、直接会場へお越しください。

テーマ「北海道観光の未来を拓く人づくり」

講師 石森 秀三氏(北海道大学観光学高等研究センター長・同教授・同大学院教授)



問い合わせ先/てしかがえこまち推進協議会
事務局(役場観光商工課) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通) ☎ 4 8 2 - 5 6 6 9 E-mail:ecomachi@masyuko.or.jp